

セミオート劈開装置 ABK-2000SA

シート応力を採用した新工法(特許)

劈開自動化を実現(自動シート剥し)

高速・高精度画像処理搭載

概要

- 本装置は、あらかじめスクライブの入ったGaAs・InP・サファイアなどのウェハを画像認識により劈開(バー化・チップ化)からシート剥しまでを自動的に行うものです。

特長・機能

- 高品質な発光面
特殊劈開シートを採用した新工法により安定した劈開面を実現。
今まで割れなかったワークも高品質な発光面が得られ歩留まり向上に貢献します。
- ワーク自動認識機能
低倍率・高倍率2台のカメラによるワーク自動認識機能により効率の良い加工を行います。
スクライブ痕を高速に画像認識して劈開位置補正を行うため、ピッチずれによる劈開不良を解消し高スループットを実現しました。
- 自動シート剥し機構搭載
シートリング上の劈開されたワーク(バー・チップ)と劈開シートを自動で剥離する機構を搭載することにより完全自動劈開を実現しました。
- 優れた操作性
タッチパネルを採用して、対話方式の簡単操作を可能にしました。
- オプションのローダー／アンローダーを搭載することにより自動化が可能。

セミオート劈開装置 **ABK-2000SA**

■本体仕様

- 電 源 : AC100V 50/60Hz
- 消 費 電 力 : 1.0KVA
- 圧 縮 空 気 : 0.5Mpa (10NL/min)
- 真 空 : 80Kpa以上 (真空ポンプはオプション)
- 外形寸法・重 量 : 1014W×1290D×1690H(mm) パスライン1180mm (パトライト含まず)
- オプション品 : 真空ポンプ

■動作仕様 (画像処理実施時の精度ではありません)

- X 軸 : カメラの左右 ストローク:34mm 分解能:0.2 μ m
- Y 軸 : ワークの前後 ストローク:70mm 分解能: 1 μ m
- Z 軸 : カッターの上下 ストローク:10mm 分解能:0.3 μ m
- カ ッ タ ー : 角度: -0.05~0.25
位置: 上昇、下降、待機位置をストローク範囲内で任意に設定可
- ワークの取り付け : 市販の6インチ ダイニングフレームセット + ガラス部に自動固定
- 鏡筒及び照明 : 光学倍率 (4倍)
落射照明 (LED)
斜方照明 (ハロゲンランプ : 100V 150W)
- 動作モード : 自動運転・手動運転
- ワークサイズ : 50mm×50mm以下

注) 予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

Actes Kyosan
アクテス京三株式会社

〒243-0812 神奈川県厚木市妻田北 1-8-33
TEL:046-222-7871 FAX:046-222-7352

販売代理店